

令和4年5月

真鶴町教育委員会定例会

会議録

期 間： 令和4年5月23日（月） 午後4時50分より

場 所： 真鶴町民センター 第2会議室

出 席 者： 瀬瀬 教育長、瀧本 委員（教育長職務代理者）、
草柳 委員、松野 委員、岡田 委員
小野 教育課長、
大竹 課長補佐兼社会教育係長、青木 教育総務係長、
書記：小澤 主任主事

欠 席 者： なし

傍 聴 者： なし

議事

1 教育長のあいさつ

2 議題

協議事項

- （1）町議会6月定例会提出の補正予算について
- （2）真鶴町立学校関係者評価委員の候補者について

3 報告事項

- 学校教育関係について
- 社会教育・生涯学習関係について

瀬瀬教育長： それでは定刻となりましたので、5月教育委員会定例会を開催いたします。

皆さんこんにちは。お忙しい中ありがとうございます。

大変暖かい陽気になってきてまして、今日も地域によっては夏日になっている地域もあるということで、これからは熱中症の対策も学校の方でしていかななくてはいけないと感じております。

コロナの方は収束まではいかないんですけれども、委員会の事業も前のようにということで少しずつ始めておりまして、社会教育の方は、今日からいきいきクラブが再スタートしたということです。あと学校の方では先週修学旅行に小学校も中学校も無事に行ってこられたということで報告を受けております。真鶴町は行った後に希望者ですけどもPCR検査を受けられますということで対策をとっておりましたけれど、小学校の方も中学校の方も受けた子ども、先生たちはみんな陰性だったということでほっとしている次第です。

学校の方は、これから中学校給食と校舎の建て替えをどうするかということについて、学校教育のあり方検討会を再開して進めていきたいというふうに考えております。

来月6月には再スタートを切りまして、できれば早めに方向性だけは示していきたいというふうに考えておりますので、また委員の皆さん方のご協力というか、ご助言をいただければありがたいと思っております。

私からは以上です。今日はよろしくお願いいたします。

それでは議題に入りたいと思います。協議事項（１）、町議会6月定例会提出の補正予算についてということで、事務局から説明をお願いします。

小野課長： それでは次第を1枚めくっていただいて、資料1と書いてある横版の資料をご覧ください。まず、歳入予算になります。

教育費の国庫補助金になります。小学校の理科の備品に充てる補助金になりましてこちらに記載の通り、3つの備品を購入予定となっております。3万6000円の国庫補助の歳入を補正するものです。

続いて2ページ目をご覧ください。教育費の県補助金です。日本語教育の総合的な体制作り推進事業費補助金ということで、現在中学校に外国籍のお子さんがいらっしゃいまして、そのお子さんの日本語指導というのを教育委員会で放課後に行っており、それにかかる費用の補助金ということで3万円を予定しております。

続いて、3ページ目をごらんください。教育費委託金です。

県の支出金になりますが、かながわ学びづくり推進地域研究委託金ということで、昨年度も真鶴町はこちらの委託を受けていたんですが、今年度も引き続き県教委の方から委託を受けまして、実践研究を実施するというものでございます。金額の方は41万2000円となっております。内容については、歳出のところに出てきますので省略します。続いて、4ページ目、こちらから歳出予算になります。

まず、教育振興事業になります。次の5ページをご覧ください。こちらが先ほど申しました、学びづくりにかかる事業の内容となっています。最初に、報償費ということで講師謝礼になります。小学校、中学校がそれぞれ校内研究会に講師の方をお招きするものですが、小学校が4回を予定しており12万円、中学校が2回を予定しておりますので6万円、計18万円の予定となっています。

続いて旅費の費用弁償になりますが、先生方が外の公開研究会に参加する際の旅費ということで1万2000円を計上しています。

続きまして、需用費の消耗品になりますがこちらも学びづくり事業に係る消耗品ということで、21万2000円を予定しています。詳細については次の6ページに記載のとおりでございます。その下、負担金関係ですが、公開研究会参加等負担金ということで、先ほど旅費のところで説明しましたが、先生方が公開研究会に参加する際の負担金ということで8000円、予定としては2000円×4人ということで予定をしております。

続きまして7ページをご覧ください。小学校費の小学校管理運営事業の予算になります。次の8ページをご覧ください。需用費の印刷製本費です。転任の校長写真印刷代ということで、小学校の人事異動で

校長先生が代わられましたので、その肖像写真の印刷代ということで2万円をここで補正計上するものです。

その下、修繕料ですが、小学校の消防防災設備改修工事ということで、消防に指摘をされました修繕箇所について、この補正予算で計上する予定だったのですが、元々当初予算の中で、修繕を予定しているもの以外に少し突発で修繕できる予算というのがありますので、今回ここで補正をせず、当初予算の中で対応していくということで、今回の補正額は0となっております。

補正予算については、以上となります。

瀬瀬教育長： ただいま説明がありましたが、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

松野委員： かながわ学びづくり推進研究会委託事業というのは、これは最終的に発表とか公開とか、そういうものが小中あるんでしょうか。

小野課長： 特に発表とか、公開というのは予定しておらず、最終的に何か冊子とか、報告書は作成すると思います。

瀬瀬教育長： よろしいですか。

松野委員： はい。

瀬瀬教育長： 他にいかがでしょうか。

瀧本委員： 日本語教育の総合的な体制作り推進事業費の補助金は、日本語教室を放課後にやるからということで補助されていると思うんですけど、そのお子さんが授業を受けているときの補助みたいな形での支援は今どうなっていますか。

小野課長： 実際、今はもうそのお子さんは日本語の能力がかなりあって、授業の中で補助が必要という状況ではありませんので、さらに勉強の中の日本語力、国語力みたいなところをより専門的にやっているということでございます。

瀧本委員： はい、わかりました。

瀬瀬教育長： 他にはいかがでしょうか。よろしいですか。それでは採決に移ります。

ただいまの町議会定例会提出の補正予算について賛成の方は挙手をお願いいたします。

全委員： (挙手)

瀬瀬教育長： ありがとうございます賛成多数と認めます。

では続きまして、(2) 真鶴町立学校関係者評価委員の候補者について事務局の方から説明をお願いします。

青木係長： では私の方から説明させていただきます。お手元の資料2をご覧ください。両面印刷で2枚になっております。1枚目が評価委員の名簿になっておりまして、全部で8名いらっしゃいます。新任の方をご紹介させていただきたいと思います。番号で2番、3番、8番目の方になります。この方々については、民生児童委員、幼稚園PTA役員、中学校評議委員ということで選出をしていただき、評価委員としてこちらで名簿に挙げさせていただきました。再任の方を含めて、8名の方になります。ご承認いただければと思います。ご協力をお願いいたします。

なお、1枚目裏面以降は参考に学校評議委員の中学校、小学校、幼稚園の名簿をつけさせていただいておりますので、参考にご覧ください。以上です。

瀬瀬教育長： はい、ありがとうございます。それではただいまの事務局の説明についてご意見ご質問があればお願いいたします。

瀬瀬教育長： 評価委員は、幼稚園と小学校、中学校からそれぞれ推薦をされているということでよろしいですね。1番2番の方たちは、事務局の方でということなんですか。

小野課長： 事務局は1番の方だけで、2番は民生児童委員の方から選んでいただいています。

瀬瀬教育長： いかがでしょうか。

松野委員： はい。評価委員会というのは、年に何回ぐらい開催されるんですか。

小野課長： 私からお答えします。学期に1回、幼小中の方に訪問しまして、それぞれ8人の中で分担を決めていただいて。3つとも見ていただいてもいいんですが、分担したところは見えていただくようにしていただいています。昨年度については、コロナでここ2年ぐらいは訪問ができていない部分があったんですが、今年は実際の授業の様子とかを見ていただいて、見学した後にご意見をいただき、最終的には3学期に皆様からいただいた意見を集約した形で報告書にまとめています。

瀬瀬教育長： 何か関連でも構いませんので、いかがですか。

岡田委員： その、役割を分担されてというのは、その学年を見る分担ですか。

小野課長： 学年じゃないです。校種ですね、幼稚園担当とか小学校担当とか、2つ担当してもいいですし。

岡田委員： 内容としては授業の内容とか子どもたちの様子とか、そういう感じですか。

小野課長： そうですね、そういう感じです。大体2時間ぐらいかけて見ていただいてという形ですね。その他の運動会とか、コロナ前はいろいろなそういう活動もご案内をして、見られる方には見ていただいています。

瀬瀬教育長： 学校評議員さんと何かすみ分けっていうのはされているんですか。

小野課長： そうですね、学校評議員は学校に少し参画していただいて、実際に直接いろいろな経営的アドバイスをいただいていると思いますけれども、こちらについては学校に委嘱を委任する形をとっています。学校関係者評価委員は教育委員会の方で行っているんですが、目的としては、同じ学校経営の改善というか、学校をよりよく運営していくためのご意見をいただいているという目的の意味では同じかもしれませんが、よりこちらの学校関係者評価委員会の方が直接見ていただいて、実際に教育委員会や学校長と意見を交わしたり、ということを行っています。

瀬瀬教育長： 他にはいかがでしょうか。はい、お願いします。

草柳委員： コロナでなかなか保護者が学校に行く機会が減っていますが、PTAの活動のほうはどうなっているのでしょうか。

小野課長： PTAの活動もだいぶ縮小されてしまっていると思うんですが、PTAの中での保護者の集まりとかは通常にやっけていただいているんじゃないかと思います。イベント的な皆で集まって清掃しようとかですね、そういうものはできていないと思います。

瀬瀬教育長： 本当にこの2年間はそういった活動がそういう規制を受けて、これからまた再開をするというのはかなりエネルギーが必要かもしれませんね。

では、よろしいですか、採決の方に移ります。ただいまの真鶴町立学校関係者評価委員の候補者について、賛成の方は挙手をお願いします。

全委員： (挙手)

瀬瀬教育長： はい、ありがとうございます。賛成多数と認めます。

それでは協議はこれで終了いたします。続きまして報告事項に移りたいと思います。事務局からお願いいたします。

小野課長： 私の方から、まず主に学校関係を報告いたします。

5月の事業計画をご覧ください。5月の10日、校長会。毎月行っているものがございます。また、同じ日にまなづるっ子自立支援コンサルティングを実施しました。16日、中学校修学旅行ということで先ほど教育長からも報告がありましたが42名参加いたしました。小学校については2日先の18日に35名が参加しまして、皆さん無事に帰ってきました。同じく18日、ICT機器活用のための教職員研修ということで小学校の方でロイロノートスクールというのを導入しているんですが、その研修を行いました。裏面をご覧ください。来月6月の事業計画となっております。6月は教育月間ということで、交流とか学校開放等の事業が学校の方の取り組みであります。まず6月2日ですね。幼保小連携研究会ということで、幼稚園、保育園の先生が小学校に向向いて、1年生の授業を見るという計画になっております。6月4日土曜日、真鶴中学校運動会の予定です。17日金曜日校長会、21日まなづるっ子自立支援コンサルティング、28日火曜日教育委員会定例会、そしてその次が小学校就学に向けた交流会ということで、今年の年長児が小学校に行って、交流する予定で24人が対象となっております。以上です。

額縁教育長： 社会教育の方を、大竹係長からお願いします。

大竹課長： それでは社会教育関係です。5月の方をご覧ください。日にちが前後する部分がありますがご承知ください。

補佐兼係長

磯の生物観察会を内容とした海のミュージアムが、5月1日と5日、15日に開催され、それぞれ26名、36名、15名の参加がございました。5月21日にも同事業を予定しておりましたが、天候不良のため中止しております。5月10日には自治会教育体育部会と生涯学習実践委員との打ち合わせ会を開催し、知識と教養を高める成人学級の前期開催分を協議いたしました。5月13日と20日にはそれぞれ、文化団体連盟の役員会と総会を開催しました。これで町民文化祭に向けた活動がスタートいたしました。今年度町民文化祭の扱いについては、総会の中で緊急事態宣言が発令された場合は中止、まん延防止措置が適用されている場合は展示のみ開催、公演部門については Web 上で動画を公開する。今の状況が続いていれば通常開催ということを決定しております。5月18日には社会教育委員会議を開催し、今年度の社会教育生涯学習関係事業について協議をいたしました。5月20日には中学生グローバル人材育成推進協議会を開催し、募集要項等について協議をいたしました。今年度は中学2・3年生20名の定員として実施する予定でございます。5月21日には土曜教室運営委員会を開催し、事業計画・予算等を審議いたしました。土曜教室につきましては本日現在7名の児童が登録しております。今年度は、6月11日土曜日にスタートする予定でございます。また本日、放課後いきいきクラブが56名の児童が登録していただきましてスタートをいたしました。昨年度は週1回の実施をしておりましたが、今年度は週2回の実施として、感染症対策として昨年度と同様に、登録児童を2グループに分けて実施してまいります。本日は1・4・6年生が参加し10名の参加がありました。5月24日には青少年指導員協議会が定例会を開催、25日にはスポーツ協会が理事会・総会を開催して、それぞれ今年度の活動をスタートさせます。5月27日には文化財審議委員会を開催し、今年度の活動

方針等を協議いたします。5月29日には様々な体験を通して青少年の健全育成を図るおもしろ体験隊のメニューの一つとして、開成町を訪問し田植え体験を行う予定です。10月1日には稲刈りを行い収穫したお米をいただく予定でございます。

5月30日で2022年の第1回コレクション展が終了いたします美術館では、5月14日と28日にギャラリートークを実施もしくは実施予定で、14日につきましては3名の参加がありました。

裏面をお願いいたします。6月は真鶴教育月間として成人教育や家庭教育、青少年教育の分野で事業を展開する予定でございます。6月4日からは民俗資料館で「貴船まつり展」がスタートします。また欄外の記載になりますが、美術館では6月10日から2022年の第2回コレクション展がスタートいたします。6月5日および19日には、磯の生物観察会を内容とした海のミュージアムが開催されます。6月11日には先ほど申し上げた通り土曜教室が、欄外の記載になっておりますが11日にスタートいたします。

6月11日と25日には、美術館においてギャラリートークを予定しております。6月13日には、過去2年中止となっているツデーマーチの実行委員会が小田原市で開催予定です。6月18日に開催予定でありました開成町・箱根町の子どもたちを迎えて実施する予定だったおもしろ体験隊磯の観察会は、先方の都合で7月から9月に変更して実施する予定で現在調整中です。6月21日には「歌って防犯、楽しく脳トレ」と題し、地域防犯アドバイザーの苺いちえさんを講師に迎えて、前期成人学級を開催いたします。また表に記載はございませんが、6月26日には子育て学級としてリトミックの体験講座を開催いたします。6月28日には「被爆体験を通して皆様に伝えたいこと」と題して、神奈川県原爆被災者の会の方々を講師にお迎えをして、中学校生徒を中心に教育講演会を開催いたします。同日28日には町民センターで頼朝展がスタートいたします。以上でございます。

瀬瀬教育長： ありがとうございます。特に社会教育の方の事業が本当に目白押しという感じなんですけれども、何かもう少し詳しく聞きたいような内容とかございますか。

瀧本委員： はい。ここ2年ぐらいコロナの対応ということで、学校行事への参加というのは保護者ですらなかなか思うようにできないような状態で、対応されていたと思うんですけど、今年度、例えば運動会とか入学式、卒業式でその辺はどういうふうな対応をされるのかっていうのは、あれは学校で判断されるんですか。

小野課長： そうですね、学校になります。入学式は制限がありましたので、運動会は特に話は聞いていないですが、おそらく教育委員の皆様も地域の皆様も今までご遠慮をいただいていた状況がありますので、そこはまた学校長と確認をとりたいと思います。

瀧本委員： 28日の教育講演会は中学校でやるんですよね。その辺も確認をお願いします。

瀬瀬教育長： 他にいかがでしょうか。

岡田委員： いろいろな行事が復活していく中で、このマスクですね、最近ニュースでもよく言っているんですけど、子どもたちのマスクを、例えばマスクをはずすはずさない、どの場面でする、どの場面ではずすっていうのはああいうニュースでやっている通りの形で進むということですか。例えば2メートルならはずして、外ならはずして、でもやっぱり1メートルならつけてっていう。低学年だと、この時期暑くなってくるとものすごくかわいそうなので、なるべくはずすようなスタイルでいけたらいいなとは思っているんですけど、それも校長先生の采配ということですか。

小野課長：　　そうですね、今のところその後に文科省から通知が来ていないので、今のところ大きく変わりはないと思います。

瀬瀬教育長：　　ただ本当に熱中症などがあるので、今までもそうでしたが、外での活動であったりとか、運動、体育のときには、離れていれば無理をしないように外しなさいって声をかけるようにはしています。

岡田委員：　　中には、やっぱりしなくちゃいけないっていうふうに思い込んでしまっている子どもも結構いたりするので、その辺のお話の仕方とか伝え方とか、良い言い方があればいいなと思って。

瀬瀬教育長：　　またそういった通知が来たときに、学校の方とも調整しながら進めていきたいと思います。

岡田委員：　　はい、ありがとうございます。

瀬瀬教育長：　　あとはいかがでしょうか。よろしいですか。
それではこれで全ての案件が終わりましたので、これをもちまして5月の教育委員会定例会を終わりにしたいと思います。

ですので、ごめんなさい。

そうあの机の上にクリアファイルで配布させていただいたものがあるんですけども、まず幼少のが1ずつ委員の皆様いたします。

いるのか皆けれども、こちらは令和4年度青少年地区教育委員会連合会総会の資料をお配りさせていただきましたね浅野そうなんですけれども、松野委員と岡田委員さんの方に Zoom でご参加いただく予定となっておりますので、お忙しいところすいませんがよろしくお願いいたします。

以上です。

はい。

すいませんよろしくお願いいたします。

あとはいいですか19の方が体それでは失礼しましたこれで終わりにしたいと思います。

どうもありがとうございました。

そうです。

いえども

は、もういいですかねはいてます。

では、定刻になりましたので第20回の学術調査委員会を開催いたしますどうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに私からも前回ですね私が新型コロナウイルス感染症に罹患してしまい急遽延長させていただきました大変ご心配おかけし、申し訳ございませんでした。

はい。

何とか

5月中にやりたいなと思っていたところ、うまく本日を迎えられて良かったと思っています。今回は中期、その最終的な報告書の方について、説明し、保護者から再度何か改めて意見があったらということで、行ってきたいと思います。

はい。

今後の市場見通しまたは公社の説明が終わった後に、少しいい話ある時間があったらお話ししようかと思いますが、一応簡単にいくと、来月中には一応教育長には当時答申という報告書を提出したいなというふうに思っております。

はい。

私、

は以上ですが、いかがですかねどうでしょうか？他の人大丈夫でしょうかね。

はい。

今日の進め方については、